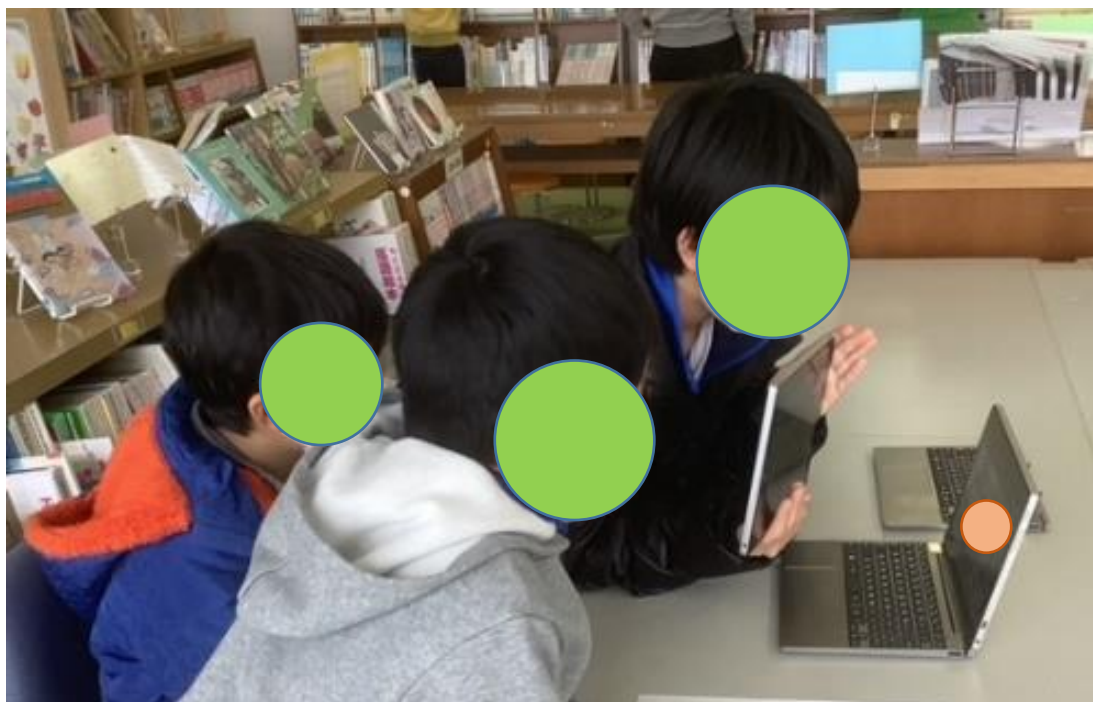


遠隔教育システムの活用

第 5 学年

Unit6 I want to go to France. (7/7)

他校の児童に「自分の行きたい国」を紹介している様子

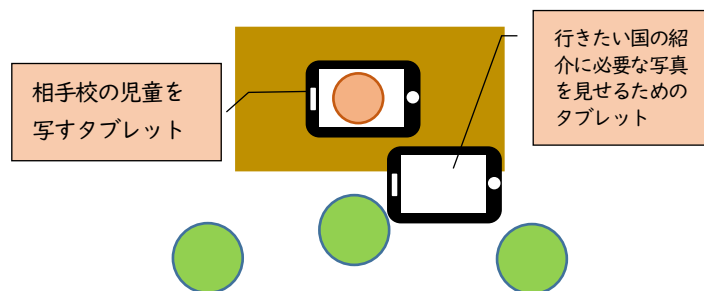


活用の仕方

【交流場面】

- ・発表者が1分程度で、「自分が行きたい国」を紹介する。紹介に使う写真は手持ちのタブレットで表示する。
- ・聞き手は相手の発表を聞いて、内容に関連して即興的にコメントを伝える。

【機器の配置】



教師の指導のポイント

- 遠隔交流授業を位置付けることで、児童が繰り返し言語活動に取り組むことができる。同じような言語活動でも伝える相手が変わることで、コミュニケーションの目的や場面、状況などが変わり、児童生徒は意欲的に取り組むことができる。
- 一方的な発表にならないように、相手の発表内容に関連して即興的にコメントを伝えるよう指導する。
(例) Nice. I want to go to Italy. I want to eat cheese pizza. Thank you.